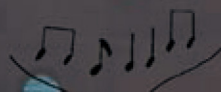
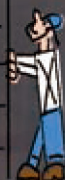




座 高円寺
ZA-KOENJI PUBLIC THEATRE



人が集まる
人と出会う
何かが生まれる
何かが育つ
そんな座・高円寺の一日が、
今日も始まります

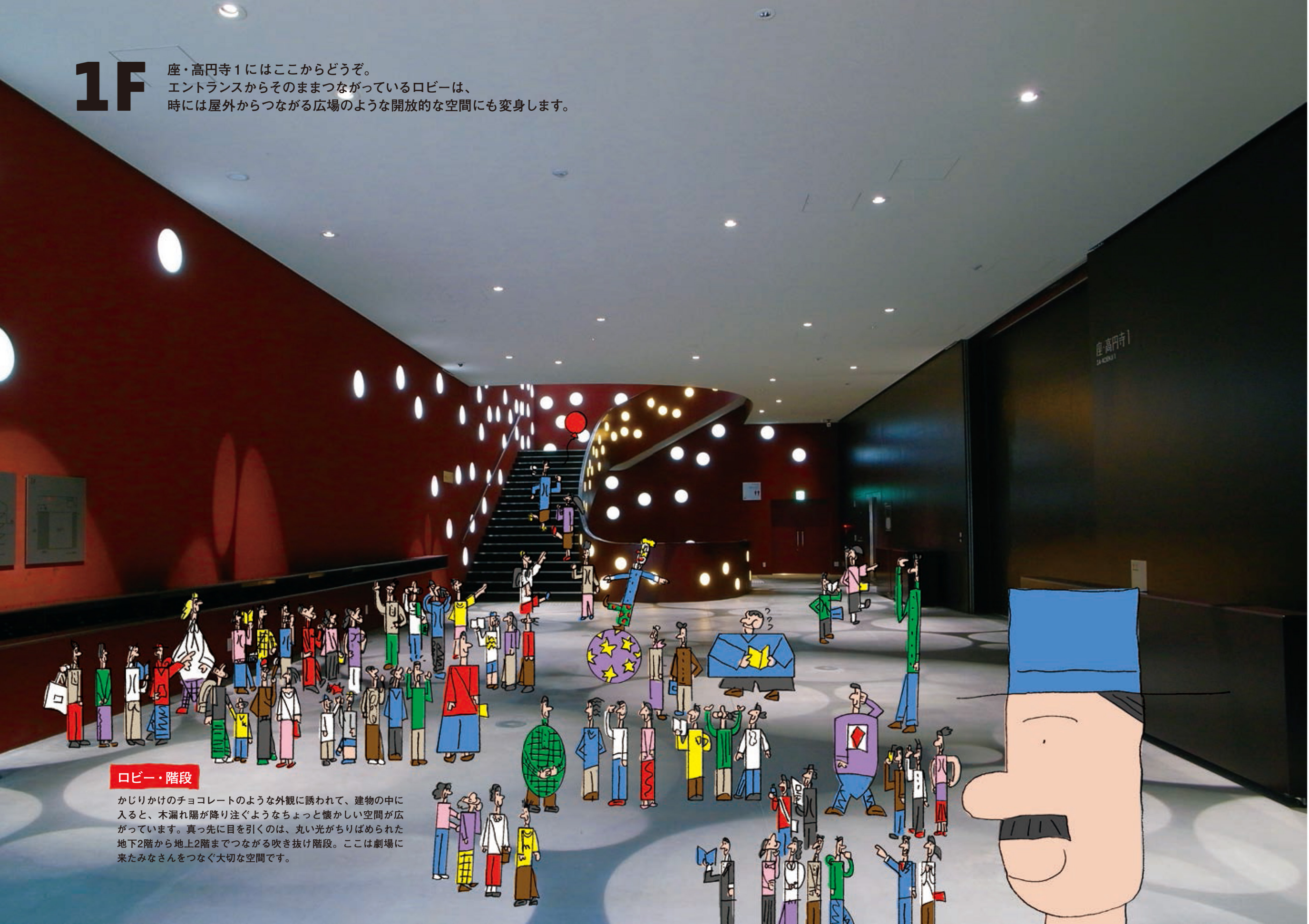


座・高円寺によろこそ

座・高円寺は、杉並区の本格的な舞台芸術のための施設です。伊東豊雄氏設計の地上3階、地下3階の建物には、舞台芸術の創造と発信、そして地域に根ざした文化活動のための3つのホール、作品創造を支える稽古場や作業室、そして現代劇作家の戯曲を収蔵するアーカイブ(演劇資料室)、絵本を自由に楽しめるカフェ&レストラン「アンリ・ファール」が備わっています。さまざまな利用者にかかれたこの空間を、誰もが自分の楽しみの時をもてるような、町の原っぱのような空間に育てていきたいと考えています。

1F

座・高円寺1にはここからどうぞ。
エントランスからそのままつながっているロビーは、
時には屋外からつながる広場のような開放的な空間にも変身します。



ロビー・階段

かじりかけのチョコレートのような外観に誘われて、建物の中に入ると、木漏れ陽が降り注ぐようなちょっと懐かしい空間が広がっています。真っ先に目を引くのは、丸い光がちりばめられた地下2階から地上2階までつながる吹き抜け階段。ここは劇場に来たみなさんをつなぐ大切な空間です。



座の市

毎月第3土曜日に、劇場のエントランスで行っているフードマーケット。杉並産の野菜や、地域の自慢の味を中心に、おいしいものを集めて開催しています。



「旅とあいつとお姫さま」平成23年度児童福祉文化賞受賞

劇場レパトリーの数々

座・高円寺 1

高い天井とゆったりした客席が、開放感と自由なイメージの広がり呼び起こす「座・高円寺1」。ここで生み出された劇場レパトリーは、現在6本。いつでも新鮮な感動に出会えるように、お客様と一緒に作品を育てながら、毎年、上演している作品です。その他、杉並区のパートナーである日本劇作家協会の、幅広いジャンルに及ぶ公演や、地域のお祭りや連動した催しなども開催しています。

道草カウンター

ひと月200円で借りられるA4サイズの展示スペース。公演のチラシや、活動情報、メンバー募集など、文化芸術、地域に関する情報発信にご利用いただいています。



年に2回発行している劇場の広報紙、シアター・コミュニケーション・マガジン「座・高円寺」は、劇場の情報はもとより、毎回違う切り口で高円寺の魅力を集める。迫力ある写真と読み応え満点な記事で町のみなさんからもご好評いただいています。



「リア」



「アメリカン・ラブソディ」



「ジョルジュ」

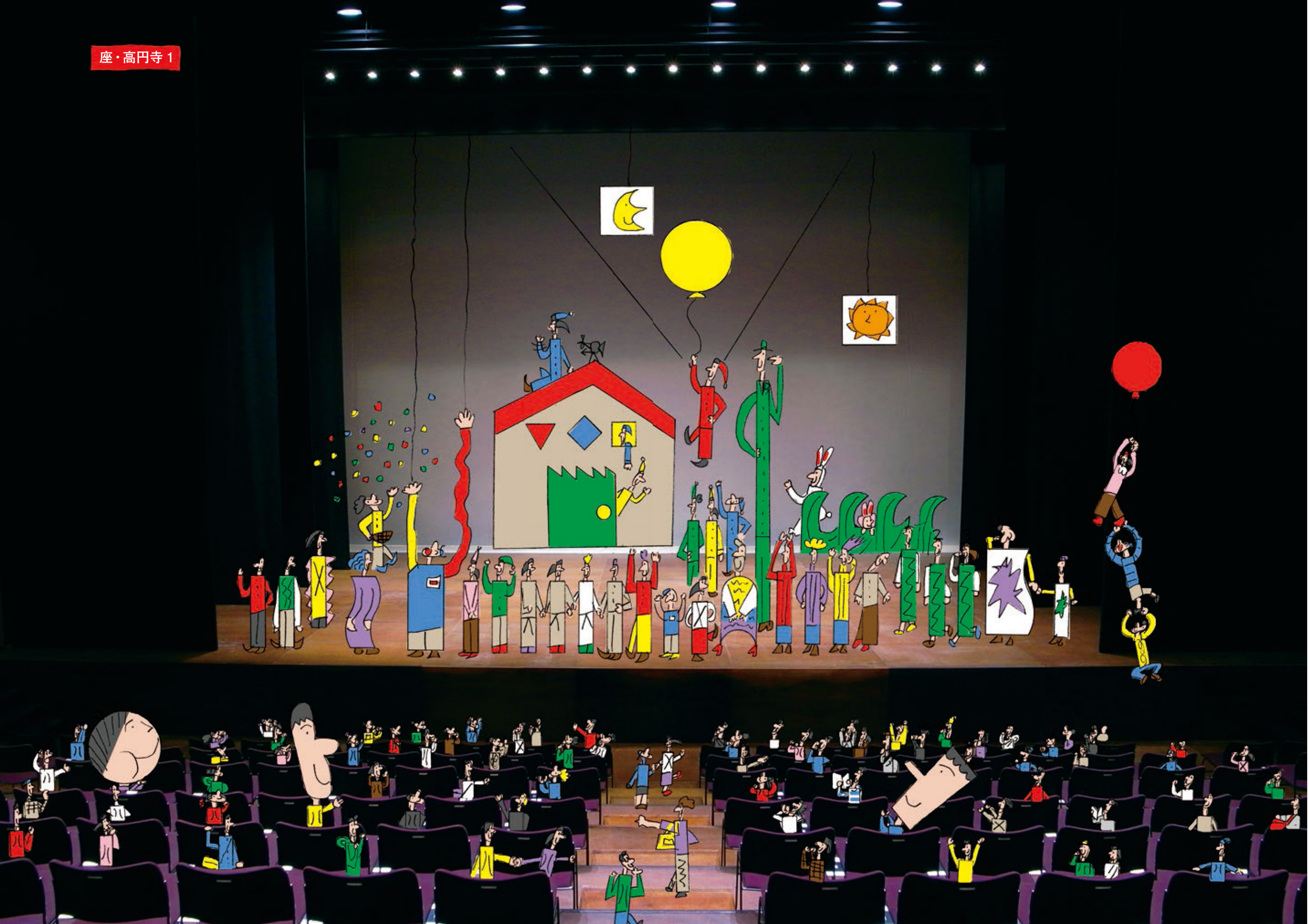


「ふたごの星」平成25年度児童福祉文化賞推薦作品



「ピン・ボン」平成24年度児童福祉文化賞推薦作品

「旅とあいつとお姫さま」撮影：齋藤圭吾
「リア」「ジョルジュ」「アメリカン・ラブソディ」撮影：宮内 勝
「ふたごの星」撮影：久塚真央
「ピン・ボン」撮影：青木 司





3F 演劇の図書館があります。

演劇資料室(アーカイブ)

ここには、現代日本で活躍する劇作家の戯曲5,000冊を収蔵しています。火曜日から日曜日まで、館内でご覧いただくことができますが、閉架式となりますので、読みたい戯曲、読んでみたい資料を選んだら2階の劇場受付でお申し込みください。収蔵作品は、劇場ホームページからも検索できます。



2F 劇場の事務室、チケットボックスがあります。ゆったりとしたカフェ&レストラン アンリ・ファーブルは、座・高円寺のもう一つの大切な顔です。

カフェ&レストラン アンリ・ファーブル

座・高円寺の2Fにあるカフェ・スペースでは、飲食だけでなく、絵本の読み聞かせを行ったり、また、パーティやリーディング、コンサートなどのイベントスペースとしてもご利用いただけます。劇場にある1000冊以上の絵本の中から季節ごとに選んだ250冊の絵本は自由にご覧いただけます。毎週土曜日の午前中に開催している絵本の読み聞かせ「絵本の旅@カフェ」は、自分で選んだ絵本を、「本読み案内人」さんが一人一人に読んでくれる企画。本読み案内人さんは、絵本のことならなんでも知っている地域の先輩から、俳優や声優のたまご、学生など、多様な方々にボランティアで参加してもらっています。



絵本の旅@カフェ
(撮影：神崎千尋)



劇作家の戯曲や、上演台本のほか、人形劇やサーカス、キャバレー、奇術といった見世物一般に関する本や、落語、演芸関係の本も。上演台本は、再演の際に改訂されたものも収集しています。「テアトロ」「悲劇喜劇」「新劇」といった演劇雑誌のバックナンバーも充実。作品が誕生した時代背景などを雑誌のグラビアや広告から読み解くのも面白いです。2階のカフェ&レストラン「アンリ・ファーブル」には、特集書籍を集めた特設コーナーを月替わりで設けていますので、カフェでお茶を飲みながら気軽に手に取ってみてください。

B2

地下2階には、座・高円寺2、阿波おどりホールと
絵画や写真のギャラリースペースが備わっています。



企画展示

Gallery アソビバ

阿波おどりホールと座・高円寺2共有のロビーでもあるギャラリーアソビバでは、空間を生かしたダイナミックな作品や、地域のイベントに関連したユニークな展示、若いアーティストを応援する企画などを、月替わりで紹介しています。



「みんなの作業場」夏休みワークショップ風景



阿波おどり練習風景

阿波おどりホール

高円寺の街の歴史を築いてきた「東京高円寺阿波おどり」。その活動を支える阿波おどりホールは、踊りとお囃子をあわせて練習できる貴重なホールです。年間を通して熱気あふれる練習が行われています。また、日曜の午前中は子どもたちの遊び場として、さまざまなワークショップを行っています。



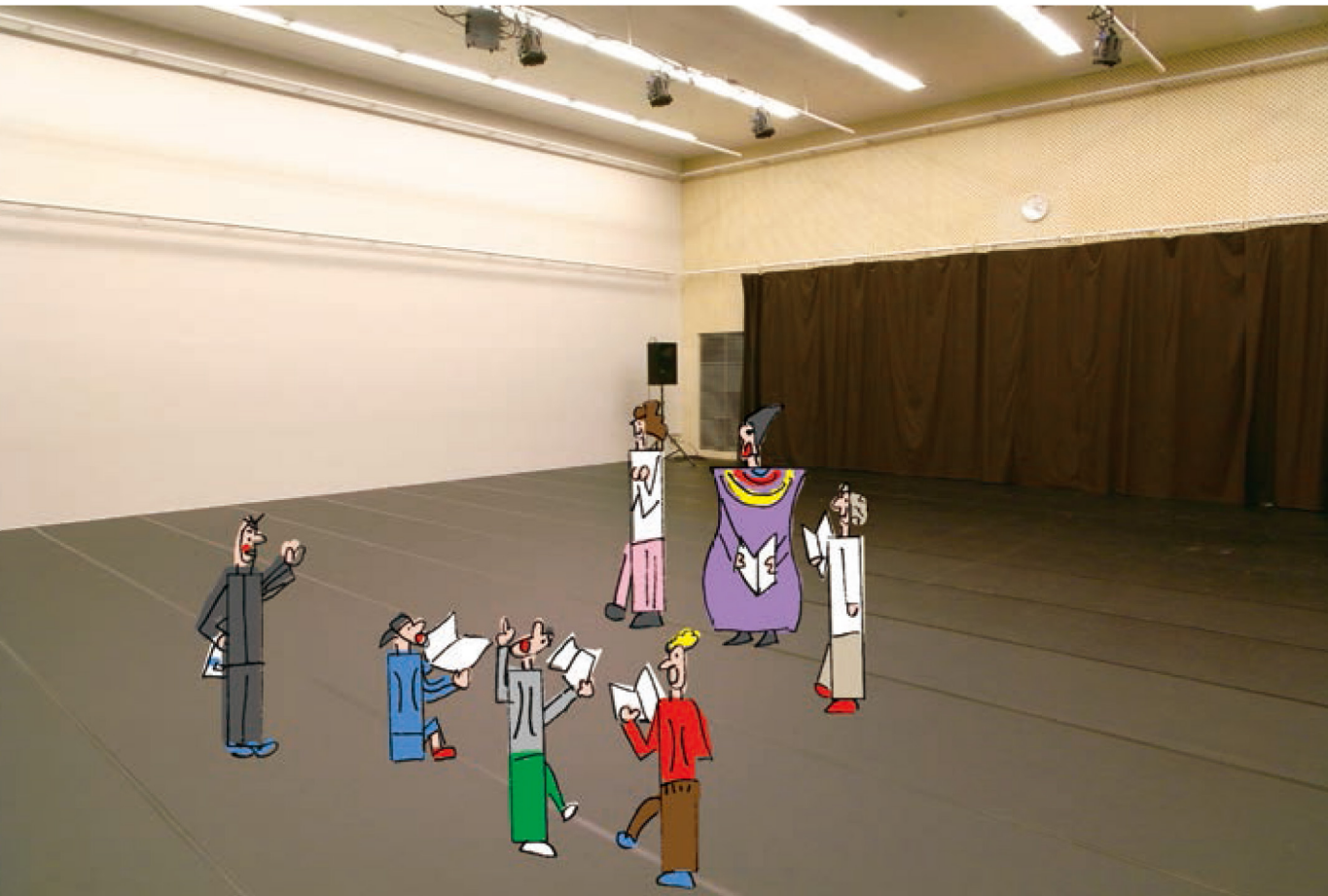
座・高円寺2

真っ赤な椅子が印象的な「座・高円寺2」。さざんかねつを通して、利用のお申し込みができる区民ホール。観やすさはもちろん、アマチュアからプロフェッショナルまで、演劇・ダンス・音楽、あるいは集会、発表会、講演会など、さまざまな催しに使いやすい空間です。高円寺の季節のイベント「高円寺フェス」のトークやコンサート会場として、「高円寺演芸まつり」の寄席会場としても定着しています。



B3

地下3階には、劇場での作品創造に必要な稽古場、舞台美術や衣裳製作のための作業場、音響・映像製作室が備わっています。



けいこ場1



作業場2(じっくりもの作り塾)

作業場1(道具製作), 2(衣裳), 音響・映像製作室

主催、提携公演の舞台美術や小道具、衣裳、音響・映像の製作などを行っています。中学生や高校生のための、ものづくりのためのワークショップも行って、半年以上かけて作った小道具や衣裳を地下2階のギャラリーに展示します。



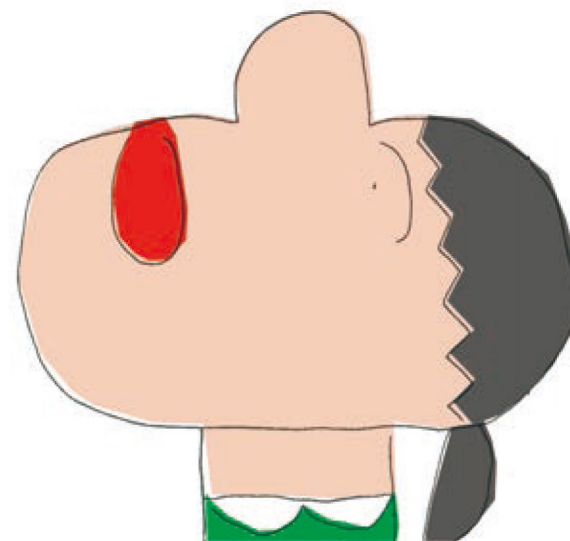
作業場1



音響・映像製作室

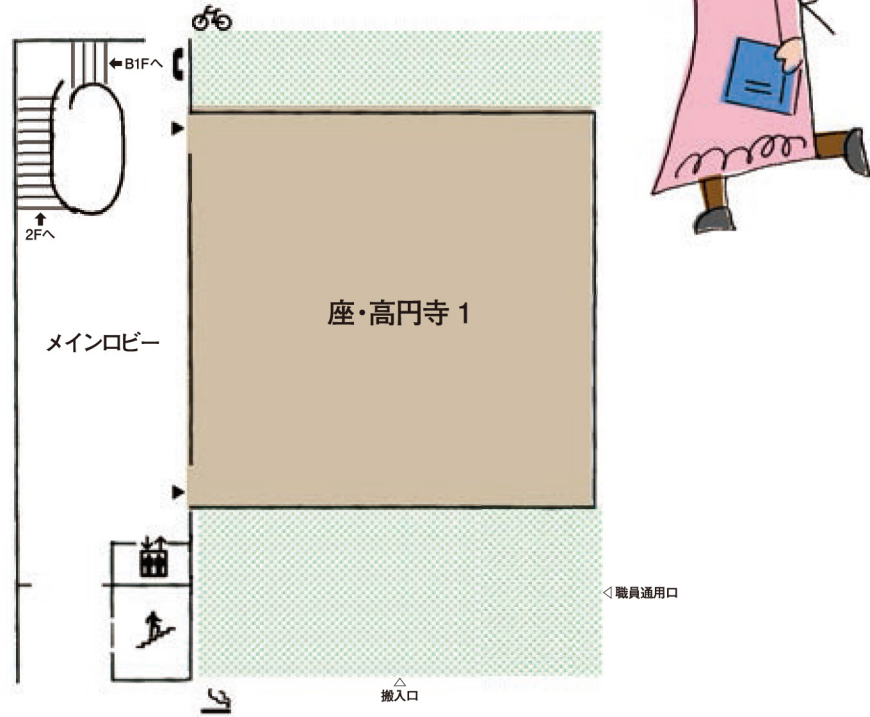
けいこ場 1, 2, 3

けいこ場では、劇場の企画事業のためのけいこを行っています。また演劇・劇場の未来を担う若人たちが学ぶ二年制の演劇学校「劇場創造アカデミー」を通年で開講。二年目の修了上演では、プロのスタッフとの共同作業で、毎年、エドワード・ボンドの『戦争戯曲集・三部作』にチャレンジしています。このほか、学校や会社務めの方など地域の社会人を対象にした「大人のための演劇ワークショップ 劇団『座・高円寺』」や子どもたちに向けたワークショップ「みんなの作業場」の会場にもなっています。



座・高円寺インデックス

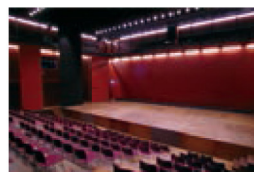
1F



座・高円寺 1 ZA-KOENJI 1

演目によって舞台・客席形状を自由に変えることができる小劇場です。創り手と観客、双方の想像力をかきたてる豊かな時間を創出します。

- 舞台・形状 掘り込みエンドステージ
6×6尺のステージデッキ東立
- 間口 16.2m (54尺)
- 基本奥行 7.2m (24尺)
- 床面 合板に染色塗装
- スノコ高 11.35m (38尺)
- 面積 440㎡
- 吊り物 電動バトン 1本(バック幕用)
- 移動式点吊 16台
- 固定ブリッジ 4列 (照明・美術兼用)
- 客席(基本形状) 238席



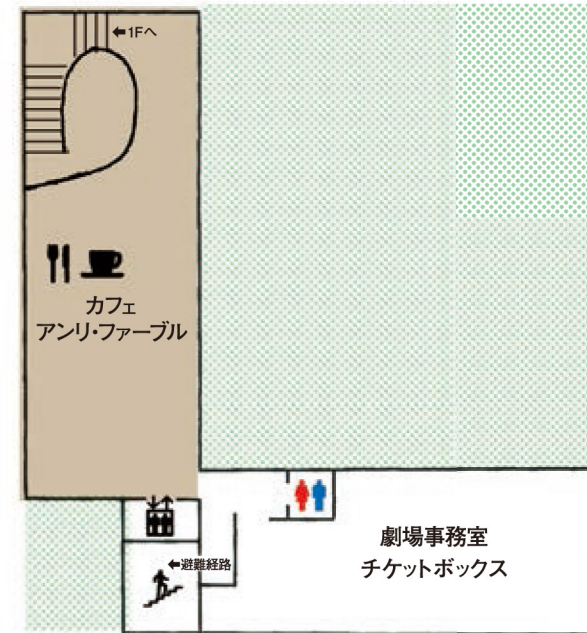
舞台



客席



楽屋(大)



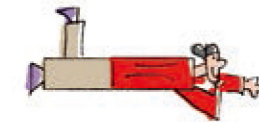
2F

カフェ & レストラン アンリ・ファープル
Café Henri Fabre

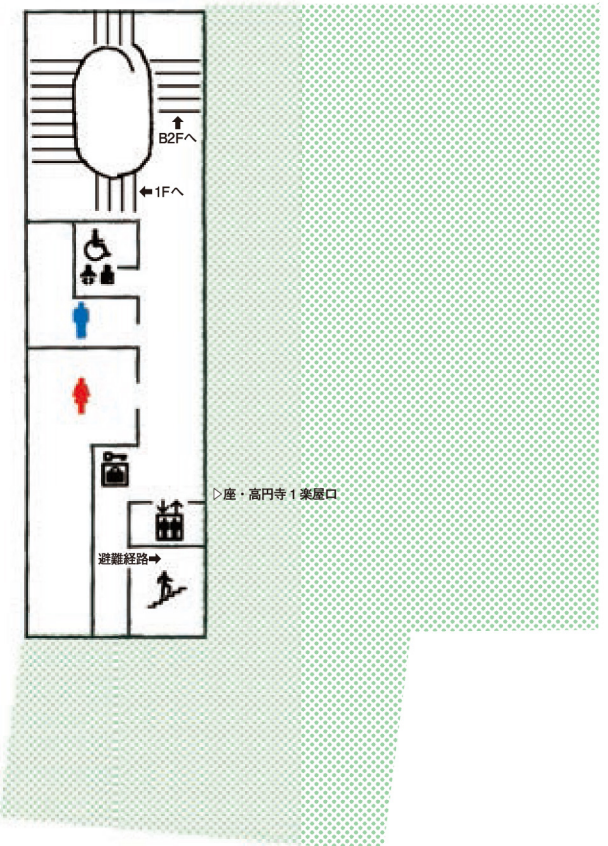


劇場事務室
Administration

チケットボックス
Box Office



B1 化粧室 Toilets

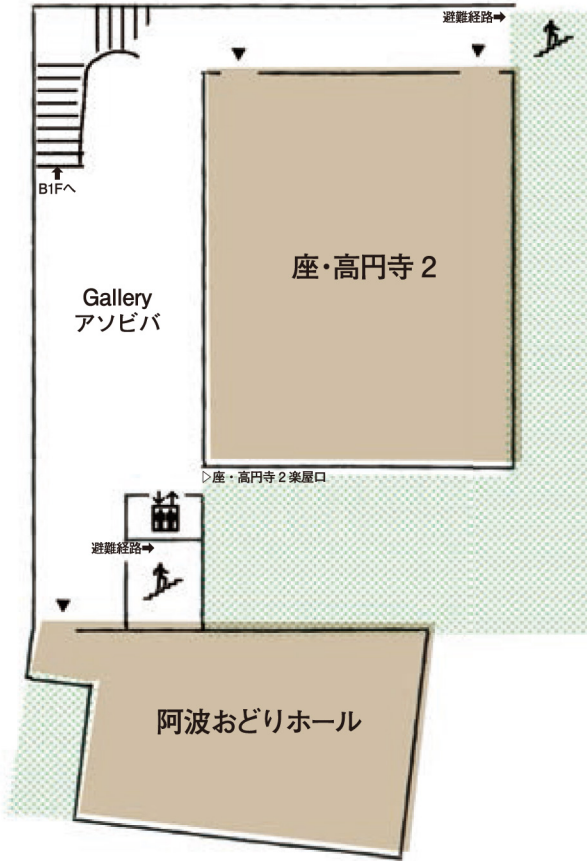


3F 演劇資料室 (アーカイブ) Theatre Archive



演劇資料室

B2



座・高円寺 2 ZA-KOENJI 2

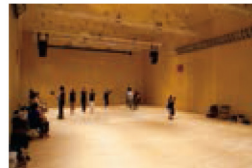
幅広い文化芸術活動に対応する、固定席を備えた座・高円寺2。私たちがもっとも慣れ親しんでいるタイプのスタンダードな空間で、技術的な質の高さと使いやすさのバランスのとれた劇場です。

舞台・形状	掘り込みエンドステージ メインステージは3×6尺のステージデッキ束立
間口	14.9m (49尺) / ステージデッキ部分7間
基本奥行	7.2m (24尺)
床面	ヒノキ材に染色塗装
スノコ高	6.3m (21尺)
面積	330㎡
吊り物	電動バトン 10本 (照明・美術兼用)
客席 (基本形状)	256席

阿波おどりホール AWAODORI HALL

阿波おどりの練習や普及振興が優先されるホールです。阿波おどりの予約が入っていない時には、一般貸し出しも行います。白木の清潔感あるシンプルな空間は、各種リハーサルや講演会などにも対応できます。

舞台・形状	平土間形式
間口	9.2m (30.5尺) ~ 11m (36.7尺)
基本奥行	15.9m (53尺)
床面	フローリング
天井	5.3m (17.6尺) ~ 6.6m (22尺)
面積	160㎡
吊り物	バトン 5本 (照明・美術兼用)



ホール



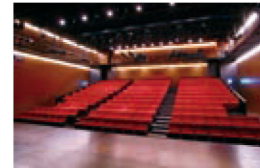
控室



更衣室



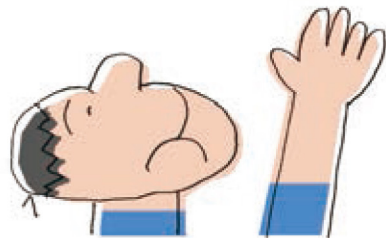
舞台



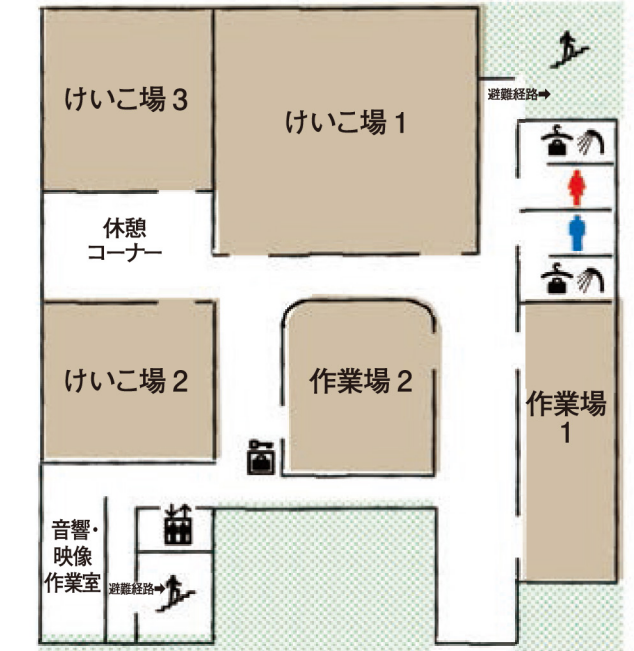
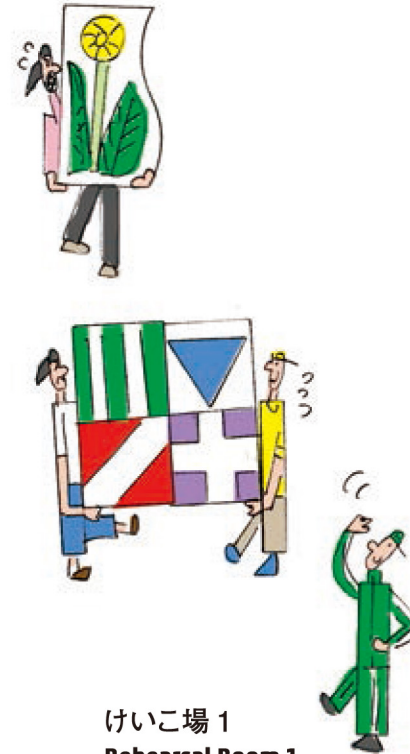
客席



楽屋



B3



けいこ場 1 Rehearsal Room 1 面積 150㎡

けいこ場 2 Rehearsal Room 2 面積 66㎡

けいこ場 3 Rehearsal Room 3 面積 73㎡

作業場 1 Workshop 面積 64㎡

作業場 2 Wardrobe 面積 49㎡

音響・映像室 AV Studio



けいこ場1



けいこ場2



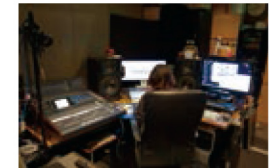
けいこ場3



作業場1

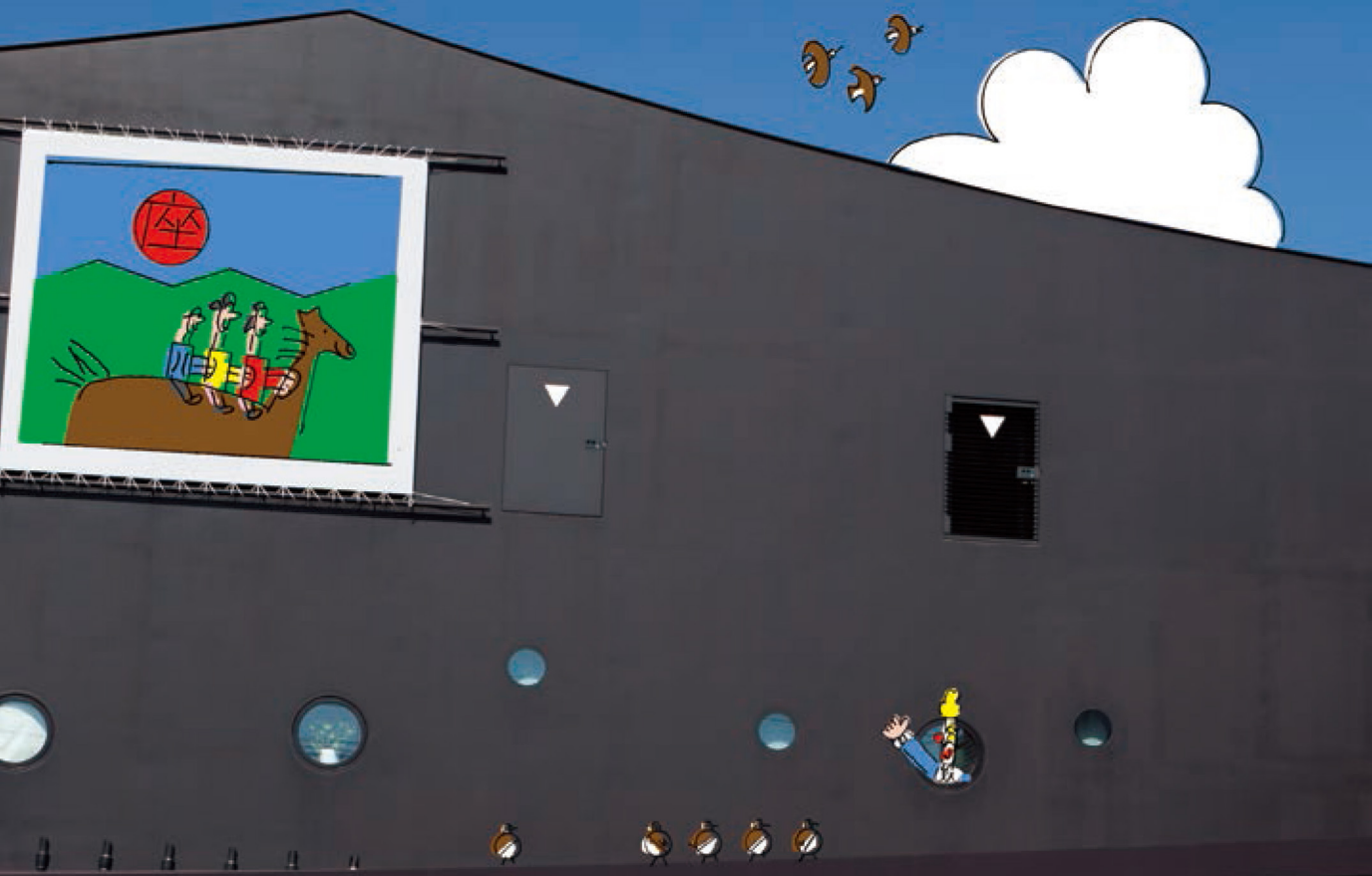


作業場2



音響・映像室





座 高円寺

ZA-KOENJI PUBLIC THEATRE

座・高円寺 (杉並区立杉並芸術会館)
 〒166-0002 杉並区高円寺北 2-1-2
 TEL 03-3223-7500 FAX 03-3223-7501
<http://za-koenji.jp/>
 開館時間 = 9:00 ~ 22:00 休館日 年末年始 及び 館内整理日
 指定管理者 = NPO法人劇場創造ネットワーク
 開館日 = 2009年5月

2011年第52回BCS賞受賞
 2014(平成26)年度地域創造大賞(総務大臣賞)受賞

階数	地下3階 地上3階
構造	鉄筋コンクリート造(地下)、鉄骨造(地上)
敷地面積	1649.26㎡ 建蔽率 67.18㎡(許容 80.06%)
建築面積	1107.86㎡ 建蔽率 290.91㎡(許容 295.96㎡)
延床面積	4997.74㎡
設計	株式会社伊東豊雄建築設計事務所
施工	建築 大成建設
舞台機構設備	三精テクノロジー株式会社
舞台照明設備	丸茂電機株式会社
舞台音響設備	ヤマハサウンドシステム株式会社

観入口
 Viewing Box

